

医療安全に関わる映像システム、部門システム、組込み系開発に強み

企画・研究 | 開発・設計 | 試作/小ロット | 生産 | 資材調達 | 組立 | 検査・評価

製品・技術の特徴

■「手術同期記録システム」

単なる手術記録システムは多数存在しますが、弊社のメディカルフォレンジックシステムは、患者説明、教育、医療安全を目的に「手術の再現」を目指したシステムであり、この分野に関心の高い首都圏大学病院を中心に共同研究・実地試験を繰り返し製品化致しました。新しい概念である為、その結果は多くの学会で発表されております。現在は2映像+生体データ同期記録再生のDVモデルを中心に7モデルを発売しております。技術的には複数映像の同期記録を実現するキャプチャボード制御、複数データの同期記録、保存方式を特許申請しております。今後は外科システム処置機器との同期、使用処置具データの同期を可能とし、より再現性を高めたモデルを開発・販売する予定です。



お問い合わせ先

【担当】
開発本部 佐藤大介

【TEL】
022-722-5755

【FAX】
022-722-5266

【E-mail】
Info010@exscion.co.jp

企業情報

【URL】
<http://www.exscion.co.jp>

【所在地】
〒980-0014
仙台市青葉区本町2-3-10
仙台北町ビル6階

tel 022-722-5755
fax 022-722-5266

東京営業所 〒101-0032
東京都千代田区岩本町2-1-19
ファーストビル8階B号

tel 03-5829-9930
fax 03-5829-9931

【代表者】
代表取締役 三浦泰弘

【資本金】
1,100万円

【従業員】
12人

【沿革(設立)】
1995年 設立
2001年 手術同期記録システム
発売開始
2008年 東京営業所開設
2009年 保守事業開始

【面積(敷地工場)】
敷地地 -㎡
建物 -㎡

事業の概要 (事業の特徴、生産品目/生産高(ロット)/売上高、取引先、設備)

■手術室を中心としたソリューション製品の開発・販売

「MFS-Medical Forensic System」
手術の再現を目的とした、生体データ同期型手術記録システム
「MMR-Medical Movie Recorder」
クリニック向けワンストップオペレーション検査記録システム

■医用ASPサービスの開発

「Tracan-ASP」滅菌材料対応トレーサビリティASPサービス
各種医用ASPサービス開発

■ハードウェアの開発

「外付けHDDフォーマットボックス」、医用ハードウェア試作開発

■保守サービス

首都圏、東北拠点

■主要取引先

KSオリンパス㈱
オリンパスメディカルシステムズ㈱
オリンパス㈱
三菱商事㈱